

静岡県手をつなぐ育成会  
令和6年度 第2回常任理事会 議事要旨メモ

日時：令和6年10月3日（木曜日） 13:30～15:45

会場：静岡県総合社会福祉会館「シズウエル」5階 集会室

〈文責：事務局長〉

〈出席者〉

小出隆司会長、佐藤則博副会長、杉本 斉副会長、服部秀俊副会長  
金谷弥生常任理事、佐野可代子常任理事、伊藤基久常任理事  
奥村亮子監事

1 開 会

2 挨拶（小出会長）

- ▶ 東海北陸ブロック大会参加への御礼
- ▶ 能登半島地震への義援金協力の御礼及び能登半島地震・能登豪雨への引き続きの協力依頼
- ▶ 静岡市清水手をつなぐ育成会の寺田卓代会長の逝去について

3 議 題

(1) 令和6年度知的障害者相談員研修会について

- ▶ 10/19 に、大村慎一氏（静岡産業大学客員教授、総務省地域力創造アドバイザー）を講師に招き、中部地区連合会役員・相談員研修会を開催する。その内容がよければ、来年 1/18 の全県相談員研修会も同様の内容で開催したい。現状の問題点に対して、育成会の視点からの改善提案を行いたいと考えている。（杉本副会長）

(2) 手をつなぐ静岡 第36号について

- ▶ テーマ「防災」、来年2月の発行に向け準備中、構成案を説明
- ▶ 東部地区連合会での編集委員（湯浅、山本、東方、佐藤の各氏）
- ▶ 中部、西部地区にも執筆を依頼するので協力をお願いします。
- ▶ 全育連の佐々木会長の挨拶も掲載したい
- ▶ 各市町育成会からの一言PRも掲載（佐藤副会長）

(3) 令和6年度知的障害者職業自立啓発セミナーの開催結果

- ▶ 参加者 145 人、その他は資料のとおり
- ▶ 静岡市静岡や浜松市浜松などで、投票支援などに向けた動きが出ている。

(4) 第56回手をつなぐ育成会東海北陸大会岐阜大会の開催結果

- ▶ 別添資料のとおり説明

(5) 児童部会、就労支援部会の開催状況

- ▶ 次回は、1月27日（月曜日）に合同部会として開催する。

(6) その他

- ・ 第14回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会静岡大会（令和11年度）
  - ▶ 本年度の秋田大会に事務局員を参加させ、無駄を省き経費節減の大会運営のヒントを得たいと考えている。
- ・ 第33回愛護ギャラリー展開催記念映画「日日芸術」上映会
  - ▶ 上映会ちらしを配布、育成会からもぜひ参加いただきたい。近々、依頼文書を発出する。

- ・生活サポート総合補償制度の令和7年度制度改正について
  - ジェイアイシーセントラル静岡営業所 勝又 彰 様より説明

#### 4 報告事項

- (1) 令和6年度全国手をつなぐ育成会全国大会秋田大会における会長表彰
  - ・静岡県手をつなぐ育成会 副会長（島田市手をつなぐ育成会会長）杉本 斉 さん
- (2) 令和6年度 静岡県健康福祉大会における知事表彰
  - ＜受賞者＞
    - ・伊東市手をつなぐ育成会 山本真由美 会長（社会福祉関係団体役員）
    - ・吉田町手をつなぐ育成会 芝 晴美 さん（社会福祉事業協力）
  - ＜表彰式＞
    - 令和6年10月28日（月曜日）午後1時～
    - グランシップ 会議ホール・風
- (3) 災害時における障がい児者の避難支援に関するアンケート調査への協力依頼（大阪市手をつなぐ育成会）
  - 東海北陸ブロック大会の際、大阪市育成会の事務局長から概要の説明があった。全育連からの依頼が届き次第、各市町育成会その他関係の皆様へ協力依頼を发出する。
- (4) 第57回東海北陸ブロック大会・富山大会
  - ・令和7年10月5日（日曜日）、新川文化ホール（富山県魚津市）＜要前泊＞
    - 大会自体は1日であるが、午前中からの開催であるため、前泊が必要となる。

#### 5 閉 会

##### ＜意見その他＞

- ・入所施設が福祉避難所の場合、施設利用者がいるという状況の中で、どれだけの地域の障害者が避難生活を送ることができるのだろうか。
- ・能登半島地震などをみてもわかるように、福祉避難所であっても、一般被災者にも開放される。
- ・特別支援学校の場合、高等部のみが障害者へ提供され、それ以外は一般被災者も利用する。障害者家族による自助が求められる。
- ・20人規模のグループホームの場合、プラスアルファ10人の受入れを想定、自助共助で乗り切るしかない。
- ・障害支援区分認定がおかしい。支援により自立度が上がると区分が下がり、将来の生活に不安を感じる。
- ・療育手帳 B の方、再判定不要であっても、加齢により状態が悪化する場合がある。その場合の対応はどうすればよいのか。
- ・市町の相談支援のスキルが低い。専門性がなく、窓口をたらい回しにされる。しかも、それぞれの窓口で言うことが異なる。不信感しかない。
- ・令和6年度障害福祉サービス等報酬改定、サービスの適正化は重要であるが、情報量が少なく、あまりに不親切である。真面目に取り組んでいる事業所の経営を圧迫しており、

本末転倒ではないのか。

- 手をつなぐ育成会は、知的障害のある方々の代弁者である。その活動は、重要であり継続していかなくてはならないのだが、市町育成会の現場は疲弊している。
- 自分の市町で手いっぱいというのが本音であるが、常任理事会に出席し、いろいろな情報に刺激を受け、反省をしている。
- 県育成会の役割は何か。情報の収集と発信。活動の活発化。
- 役員を減らすなどの負担軽減をしているが、それすら充足できずにいる。行く末を考えると心細い限りだ。
- 各種委員会や会合を開くが、参加者はいつも同じメンバーである。今はよいか、後継者が育たない。
- 以前は会員もそれなりにいて、役員交代が出来たが、今はほとんど固定化してしまっている。とりわけ、学齢期の子どもがいる会員が皆無であり、不安である。誰かが会長、役員をやってくれるという雰囲気がある。育成会の役割や存在意義をもっともっと発信していきたい。
- 会員数は何とか緩やかな減少に止めているが、育成会活動に参加できる人が減少、固定化している。50歳くらいの方々に呼び掛け、やっと3人の人が役員に加わってくれた。
- 我々の認識を変えないといけないのか。放課後等デイサービス、特別支援学校、相談支援事業所などが充実してきて、「今さら親の会なんて要らない」という流れがある。制度が整ってきた中で育ってくると、育成会活動の必要性が感じられないのだろうが、先々を考えるととても不安である。

•

<説明資料など>

(3) 令和6年度知的障害者職業自立啓発セミナーの開催結果

第32回静岡県知的障害者職業自立啓発セミナー（担当西部地区） 【後援：静岡県、静岡県知的障害児者生活サポート協会】 【協力：静岡市選挙管理委員会】													
日 時	令和6年9月7日（土曜日）10：00～15：30												
会 場	静岡県総合研修所「もくせい会館」1階 富士ホール及びび体育館												
参加者	東部地区 47人、中部地区57人、西部地区32人、一般1人、 主権者教育アドバイザー 2人、静岡市選挙管理委員会6人 計 145人												
内 容	(1) 開会のことば 静岡県手をつなぐ育成会 副会長 佐藤 則博 (2) 主催者挨拶 静岡県手をつなぐ育成会 会 長 小出 隆司 (3) 実践報告 演題：「選挙に行こう ～ 私たちの思いを政治に託すために ～ 」 講師：総務省主権者教育アドバイザー 東京都粕江市副市長 平林 浩一氏 粕江市手をつなぐ親の会会長 森井 道子氏  ———— < 昼食休憩 > ————  (4) 実際に投票を体験してみよう（模擬投票） 事前説明及び質疑応答： 静岡市選挙管理委員会事務局 参与兼次長 梅田しおり 氏 SDGs誰もが主役選挙 <模擬投票>  <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>候補者名</th> <th>得票数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>杉本ひさし</td> <td>28票</td> </tr> <tr> <td>高橋たかよ</td> <td>15票</td> </tr> <tr> <td>佐藤のりひろ</td> <td>16票</td> </tr> <tr> <td>無効票</td> <td>4票</td> </tr> <tr> <td>投票総数</td> <td>63票</td> </tr> </tbody> </table> <p>※杉本ひさし は、杉本ひとし が正しいです。お詫び申し上げます。（事務局）</p> (5) 閉会のことば 静岡県手をつなぐ育成会 副会長 杉本 育	候補者名	得票数	杉本ひさし	28票	高橋たかよ	15票	佐藤のりひろ	16票	無効票	4票	投票総数	63票
候補者名	得票数												
杉本ひさし	28票												
高橋たかよ	15票												
佐藤のりひろ	16票												
無効票	4票												
投票総数	63票												

※詳しくは、静岡県手をつなぐ育成会ホームページをご覧ください。

(4) 第56回手をつなぐ育成会東海北陸大会岐阜大会の開催結果

開催日	令和6年9月28日(土曜日)、12時30分~16時
会場	不二羽島文化センター スカイホール(岐阜県羽島市)
内容	<p>大会(大ホール)            アトラクション:            DVD上映「わたしの町のきらり人~個性豊かに活躍する仲間たち~」            大会式典</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黙祷、手をつなぐ母の歌、開会宣言、東海北陸手をつなぐ育成会協議会小出会長挨拶、大会実行委員長挨拶、歓迎挨拶(羽島市長)</li> <li>・表彰                &lt;東海北陸手をつなぐ育成会協議会会長表彰受賞者&gt;                森 剛幸さん(静岡市静岡手をつなぐ育成会 本人)                稲村敬作さん(清水町手をつなぐ育成会 監事(元会長))                松井章子さん(浜松市浜松手をつなぐ育成会 副会長)</li> <li>・来賓祝辞(岐阜県知事、(一社)全国手をつなぐ育成会連合会会長他)</li> <li>・大会決議及び本人決議</li> </ul> <p>シンポジウム「災害時にできること」            講演 厚生労働省社会援護局障害福祉課            地域生活・発達障害支援室 発達障害施策調整官 山根和史 様            現地報告 石川県手をつなぐ育成会 会長 藤井 優 様            全育連のとりくみ 全育連 顧問(前会長) 久保厚子 様            コーディネーター 小出隆司 会長</p> <p>本人大会 テーマ:みんなで語ろう、みんなで楽しもう!            進行: 大道芸人 物語人(ストリート) 高橋行人 さん            ゲスト: 長谷川大悟さん(ペーパークラフト)            ダンディふくちゃん(バルーンアート)</p> <p>閉会宣言: 次年度開催地 (一社) 富山県手をつなぐ育成会</p> <p>○ 静岡県手をつなぐ育成会からの参加者状況            参加者数: 74人(うち、当事者本人31人)</p>

## (5) 児童部会、就労支援部会の開催状況

### (1) 児童部会活動事業

第1回児童部会	
開催日	令和6年9月6日(金曜日)
会場	「シズウエル」 5階 集会室
出席者	委員 8人(欠席1人)、会長、顧問、事務局長、 県障害福祉課、県教委義務教育課、県教委特別支援教育課
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・県障害福祉課、県教委特別支援教育課、義務教育課からの行政説明と意見交換</li><li>・委員による近況報告と情報交換</li></ul>

### (3) 就労支援事業

第1回就労支援部会	
開催日	令和6年9月12日(木曜日)
会場	「シズウエル」 5階 集会室
出席者	委員 8人(欠席1人)、会長・事務局長、 関係団体 2人(静岡県障害者就労研究会、中東遠障害者就業・生活支援センター「ラック」) 行政関係者 4人
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・行政説明と意見交換 静岡県労働局職業安定部職業対策課 静岡県健康福祉部障害者政策課 静岡県経済産業部労働雇用政策課 静岡県教育委員会特別支援教育課</li><li>・委員による情報、意見交換 ほか</li></ul>